

afh NEWS

一般社団法人 ASEAN食産業人材育成協会

----- afh (アフ) -----

vol 4

----- 発行 -----
2018年10月25日(木)

特集1

日本で働く フロンランナー

株式会社パソナ / 株式会社吉野家

特集2

協賛企業の 新たな取り組み

有限会社大丸本舗 / イートアンド株式会社

WA-SHOKUのご活用方法
afhのご紹介・協賛のお願い



「日本で働く」という夢を 叶えてくれたパソナに恩返しをしたい

タイと日本のハーフで、幼少期に日本で過ごした経験から日本に魅了される。タイで日本語を勉強し、パソナで念願の日本勤務を実現。



NO.4 渡部パーファン さん タイ出身
株式会社パソナ グローバル事業本部 グローバルサーチ事業部 営業

「パソナへ入社したきっかけは？」

日本での就職を目指して様々な企業へエントリーをしましたが、選考が厳しく思うような結果を得られませんでした。そんな時、転職相談で登録をしていたパソナから「うちで働きませんか？」と声をかけて頂き、入社を決めました。今、日本で働く夢を叶えられたのはパソナのおかげです。

「現在の配属・業務内容は？」

グローバル人材紹介の法人営業をしています。お客様は日系メーカーが多く、日本語が話せる外国籍技術者などの人材紹介をしています。

「仕事で苦労する事は？」

苗字が「渡部」なので、お客様に電話をかけると日本人に間違われる事が多く苦労しています。駅名などの漢字を読むことも難しく、営業は大変です。お客様へは外国籍ということをお伝えして、コミュニケーションを円滑に取れるよう心掛けています。

「これからの目標は？」

今のポジションで成果を出して、夢を叶えてくれたパソナへ恩返しをしたいです。またタイ語を活かして、タイ拠点との新たな連携やビジネスなどにも貢献したいです。

「日本で働きたい人へメッセージをお願いします。」

日本はこれから更にグローバル化が進み、外国籍人材が活躍できる環境が整いつつあります。日本語習得は大変ですが、そのハドルを乗り越えればチャンスが広がります。皆さんもぜひ自分の夢に挑戦してください。

Parfun Watabe

タイ出身で母がタイ人、父が日本人のハーフ。幼少時代に5年間日本で暮らした経験から、日本文化や慣習が好きになる。タイ・ラムカムヘン大学の日本語学科を卒業し、日本語検定1級を取得。大学に通いながらパソナの日系メーカー管理部で6年半通訳として勤務、その後10カ月秘書として勤務したのち、日本のパソナに採用され2017年7月に来日・入社。人に尽くすことが好きで、趣味は掃除や料理、美容・ネイルなど。

「部署の4割が外国籍」パソナ・グローバル事業本部の上田 ちなみさん*に聞く！

パソナ・グローバル 事業本部 上田 ちなみ さん

パソナでは外国籍の人材の採用支援をどのようにしていますか？
外国籍人材採用のための合同企業説明会「JOB博」を開催しています。多くの留学生や外国籍人材が来場し、優秀なグローバル人材の採用を支援しています。

外国籍の方と働く中で大切なことは？

私は彼らと同じ目線に立ち、お互いの国民性や文化を尊重することを心がけています。各国の違いを尊重して個性を認め、お互いの国民性や文化の尊重を心がけています。

※2018年8月取材当時



夢を叶えるためには、 絶対にあきらめないことが大切！

タイのカセサート大学で開かれた吉野家採用セミナーへの参加を機に、自費で日本語学校へ通い1年間猛勉強。

晴れて日本語検定3級を取得し、吉野家勤務の夢を実現。

「吉野家へ入社したきっかけは何ですか？」

2013年にカセサート大学と京都大学の3週間短期交換留学プログラムに参加をして、日本が大好きになりました。日本は綺麗で、料理も美味しく、人も優しいので、「将来は日本で働きたい」という想いを抱くようになりました。

そんな中で16年2月に吉野家が日本勤務のポジションを募集していることを大学のフェイスブックページや学部掲示板のポスターを通じて知り、タイのカセサート大学で開催された吉野家の採用セミナーに参加しました。

「日本語はどのように勉強しましたか？」

16年5月に大学を卒業してから、日本語の勉強をはじめました。17年1月にタイ早稲田日本語学校に入学し、1年3カ月間、日本語を勉強するために、自分で学費を全て払いました。

日本語の学習には時間もお金もかかりましたが、日本で働くために一生懸命勉強しました。18年1月に日本語検定3級を取得し、今年の4月に吉野家で働くために来日しました。

タイに比べると日本のサービス・衛生面等多くの面で平均的な水準が高く、豊かさを

感じます。日本で働くことで貯金が出来ますが、そのお金でもっと日本語や日本の事について勉強したいです。これからは日本の株について学び、株を通じて日本社会や日系企業についても学びたいです。

「休日は何をしていますか？」

休日は家事をしたり、料理をしたりしています。新しいレシピを調べて、スーパーで食材を買い、タイ料理や和食、イタリアンなど様々なジャンルに挑戦しています。得意料理はタイ料理のラープ（豚肉のミンチとレモンの炒めもの）です。タイ人ですが、辛い料理は苦手です。

また、走ることが大好きで、ジョギングもしています。アディダスのジョギング・コミュニティに参加し、日本人の友人もできました。このコミュニティは世界各地にあるのですが、タイでも参加したことがあります。

タイの家族や友人へはSNS（フェイスブックメッセージ）などで連絡を取っています。休日は好きなことをして、ストレスを溜めずに楽しく過ごしています。

NO.5 リムパティヤゴン チャノン さん タイ出身
株式会社吉野家 新宿東通り アシスタントマネージャー



Chanon Limpatiyagorn

大学の交換留学プログラムで京都に3週間の滞在し、日本文化に魅了される。2016年5月にタイ・カセサート大学農学部、食品技術学科を卒業。同年2月にafh主催の吉野家・採用セミナーへ参加したことをきっかけに、2017年1月にタイ早稲田日本語学校に自費入学。日本語を約1年間猛勉強し、日本語検定3級を取得。2018年4月に来日し、吉野家へ正社員として入社。

WA-SHOKUの活用方法



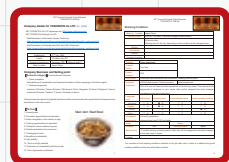
「WA-SHOKU」は、ASEANのトップ大学で寄付講座を受講する優秀な学生のデーターを取り込んだ、協賛企業様向けのASEAN現地人財採用WEB-サイトです。

WA-SHOKU(和食)の由来は、和食の語源をASEANへ浸透させる事と、「WA」は日本の和、「SHOKU」は食品産業の「食」と、仕事の「職」を意味しています。ASEAN学生へ日本の「食」と「職」の情報を配信し、貴社の採用活動をサポートします。

吉野家ではWA-SHOKUに掲載している求人情報のQRコードを記載したポケットティッシュを作成し、採用セミナーなどでASEAN現地の学生に配布しています。



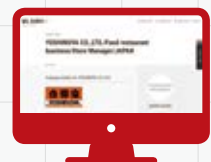
活用 01 | 海外の優秀な人財の採用



STEP 1

貴社をWA-SHOKUに登録

貴社の求人情報を英語で指定の求人シートにご記入を頂きafh事務局へご提出ください。
*対象求人は国内採用、ASEAN現地採用です。また貴社ASEAN現地グループ会社の採用情報も掲載可能です。(随時更新可)



STEP 2

求人情報をWA-SHOKUに掲載

サイトに貴社の求人情報を掲載し、ASEAN現地学生が直接貴社へエントリーします。学生のエントリーメールは貴社の担当者へ直接届きます。



STEP 3

書類選考・面接

貴社で書類選考を頂き、通過した候補者へご連絡→現地面談または電話やスカイプで数回面談をして頂きます。



STEP 4

日本またはASEAN現地で採用!

最終選考を通過した内定者は、ASEAN現地または国内採用で貴社の未来のリーダーとなります。
(日本採用時には査証取得や渡航手続き等がございます。)

チャノンさんはWA-SHOKUを活用して吉野家に就職されました!



活用 02 | 企業情報紹介



貴社の商品開発、社員紹介などのPRとしてお使いください。

「WA-SHOKU」サイトに貴社のPRしたい商品情報や、貴社で活躍する社員紹介などを掲載し、企業紹介にもご活用頂けます。

— 現在の配属・業務内容は? —
入社して最初の3か月間はトレーニングセンターで研修をします。座学でマニュアルやガイドブックを学習し、実習ではハンディーを使用してオーダーを取り、厨房で牛丼等の盛り付け練習をしています。店舗実習もあり、研修店の新大久保店舗では、日本語での接客サービスについて学んでいます。

— お仕事で苦労することは? —
店舗実習では日本語が分からず接客で困ることもあります。日本人のお客様は日本語のスピードが速いので苦労もありますが、外国人のお客様は英語で対応が出来るので落ち着いて接客できます。困ったときは、後で分からない単語を調べています。はじめは日本とタイの接客業の



— 日本で働きたい人へメッセージをお願いします。 —
居心地の良い領域から抜け出してください。常に新しい環境に身を置き、自分の可能性を広げる事が大事だと思います。ずっと同じところで生活を、新しいことに挑戦しなければ何も学ぶことは出来ません。私はこれまで「日本で働く」という目標に向かって挑戦してきました。日本語など新しい分野を学ぶことで視野が広がりました。今では日本人のみでなく、同期のグローバルスタッフと話し、新しいアイデアや異文化を共有することも出来ます。

— これからの目標は? —
まずは全ての業務を自分で考えて遂行できるように、1年で1人前になりたいです。将来はこれまで学習してきた専攻を活かして、吉野家で新商品や新メニューの開発に携わりたいです。これからも、ずっと日本で働きたいです。





大丸本舗

海外展開への足掛けと賛助会員への期待、 これからの海外進出の展望をインタビュー

大丸本舗は今回はじめてベトナム国立農業大学の寄附講座に登壇しました。同社は1924年に名古屋で創業した手造り飴の老舗で、熟練した職人の技術で飴を製造・販売しています。海外にも輸出販売を行い、今後はASEAN展開も視野に入れています。

有限会社大丸本舗 代表取締役 **宇佐美 能基 さん**

Q1

今回はじめて寄附講座にご登壇されて如何でしたか？

ベトナムでの講義ということもあり、通訳の方を通しての講演ではありましたが、受講生の学生の多くが日本の伝統文化や現在、日本で流行っている情報に対して大変興味を持って聴いて下さいました。特に何度も聞き聴いてもらえた事で大変話しやすい印象を受けました。また、冒頭に飴のプレゼントを用意してありますとお伝えした所、最初から大いに盛り上がりました。良い体験をさせて頂き、有難うございました。

Q2

海外展開について
展望を教えてください。

弊社では将来起業をしたいと思っている、やる気のある学生を受け入れ、技術の習得だけでなく経営を学んで欲しいと考えています。そして将来自国に戻り起業し、地元にて雇用を創出し、業績だけではなく社会貢献できるような経営者を育てて行きたいと考えています。

Q3

海外展開で期待する事は何ですか？

一つでも多くの国で、一人でも多くの方に、弊社商品と共に職人による手作り飴の価値と、日本の伝統文化を知って頂きたいと思います。

Q4

本プロジェクトで、今後どのような
取り組みがあれば良いですか？

今回2時間講義の時間を頂戴しましたが、「実際に講義を聴いてどう感じたか?」、「自分だったらどうしたいのか?」などの感想を聞かせて頂く時間を設けて欲しいと感じます。



飴を買った学生は、家族に見せると喜んでいました。

寄附講座で配布した飴のお土産。
ベトナム国旗はオリジナル版



イートアンド

グローバル人材採用目標をインタビュー

イートアンドは8月にベトナム国立農業大学で、将来の幹部候補となるグローバルリーダー人材の日本採用を目的とした初の企業説明会を開催。参加学生は真剣な眼差しで説明会・面接に挑みました。この日の出逢いが、未来のグローバルリーダー発掘に繋がる事を願っています。

講義をする藤村さん

イートアンド株式会社 管理本部 人事部 ゼネラルマネジャー **藤村 健太 さん**



Q1

現在のグローバル
人材採用状況を
教えてください。

現在のグローバル社員は3名で、韓国と台湾の出身者です。ポジションは海外戦略本部長代理ほか、海外店舗運営管理と、日本で店舗運営の研修を受けています。

Q2

今後のグローバル人材の
採用目標を教えてください。

採用目標はシンガポール、中国、韓国、台湾から約5名の採用を見込んでいます。ポジションは海外事業スーパーバイザーとして各国の拠点を統括できる人材を求めています。

Q3

海外展開の現状と今後の目標を
教えてください。

現在はアジアを中心に9拠点で約50店舗を展開しています。冷凍食品を中心とする物販の販売も開始しました。今後2020年3月期を目途に100店舗の店舗展開を目指しています

Q4

グローバル人材に期待したい事は
何ですか？

語学や海外志向があり、多様な相手と良好な関係を築き、コミュニケーション能力を活かし不確実なビジネス環境でも成果を発揮できる人材を求めています。経営やマネジメントを担って頂ける、意欲高い人材を採用したいです。

Q5

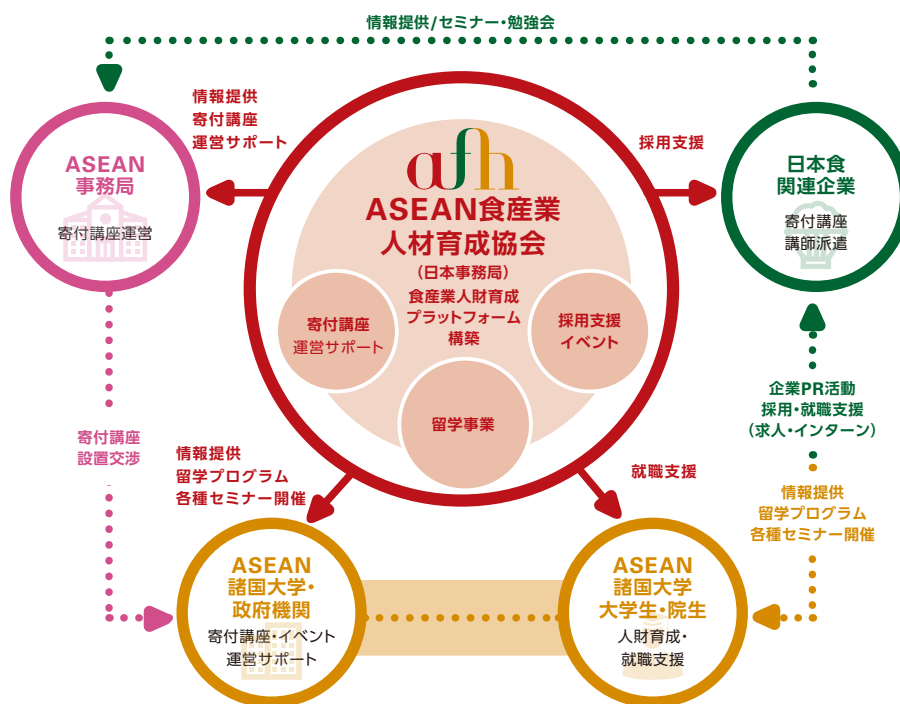
本プロジェクトで、今後どのような
取り組みがあれば良いですか？

ASEAN諸国大学の学生に対し、当社の取り組みや今後の展開を説明できる場が欲しいです。ジョブフェアで交友を持った学生とのコンタクトを取れる場もサポート頂きたいです。

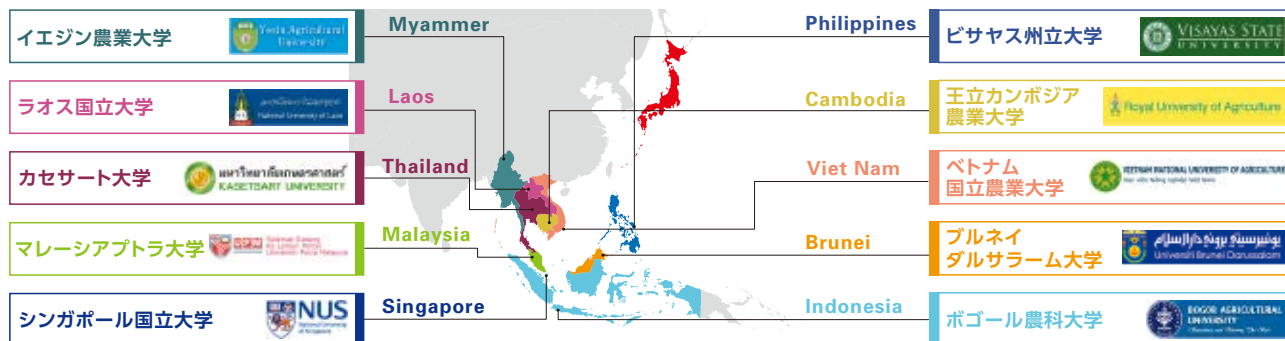


ABOUT afh

afh(アフ・ASEAN食産業人材育成協会)は、ASEAN諸国の大学と連携し、食糧分野の人材育成に取り組む協会です。



ASEAN 各国の連携大学について



協賛のお願い

農林中央金庫

ヤマト運輸

YOSHINOYA HOLDINGS

EAT&CO.

不二製油

PASONA GLOBAL

雪印メグミルク

日本食糧新聞社

大丸本舗

「日・ASEAN食産業人材育成官民共同プロジェクト」に協賛いただける企業を募集しています。(上記は2018年度協賛企業です。)

afh ASEAN FOOD industries
HUMAN resource development association

一般社団法人 ASEAN食産業人材育成協会 事務局

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目14番4号ヤブ原ビル7階(日本食糧新聞社内)

TEL 03-3537-1081 / E-Mail info@afh-jp.com

f ASEAN FOOD industries HUMAN

afh-jp.com